

ジオパークで
地域に活力を!!

ジオパーク推進だより

下仁田町自然史館
下仁田町大字青倉158-1
☎70-3070 FAX67-5315
<http://www.shimonita-geopark.jp/>

行事予定

金剛萱発掘調査

金剛萱では、新しい発見が続いています。今年も3日間の発掘調査を行います。

1日だけでも参加可能です。ふるってご参加下さい。

日 時 4月28日(金) 9時～17時
4月29日(祝) 8時30分～17時
4月30日(日) 8時30分～14時

持ち物 昼食、飲み物、雨具、タオル、汚れてもいい服装

申し込み 下仁田自然学校(下仁田町自然史館 ☎70-3070)

締 切 4月26日(水)

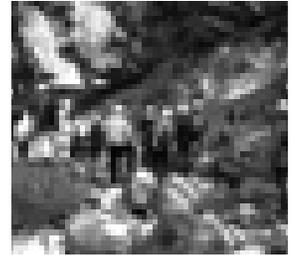
行事報告

モニタリングツアー

3月4日(土)ジオパーク下仁田協議会と専門部会では、ジオツアーの現状を確認するための、モニタリングツアーを実施しました。

参加者16名は、下仁田駅に集合し案内役のガイドとともに「まちなか・クリップコース」を歩いて検証しました。コース選定・PR方法などの意見が出されました。

今回出された問題点は、今後専門部会において、より良いジオツアーが開催できるように、検討していきます。



下仁田自然学校普及講演会

3月11日(土)下仁田町公民館において、下仁田自然学校普及講演会が開催されました。

下仁田自然学校では、数多くのグループが、下仁田町を拠点にした活動を行っており、毎年3月の評議委員会と合わせて、普及講演会を行っています。

今年の講演は、“兜岩層研究グループ田中敏明氏”による「茂木伊一氏寄贈兜岩昆虫化石」と“下仁田町自然史館長中村由克氏”による「めずらしい下鎌田遺跡の白い耳飾り」でした。

昆虫化石は、どれも大変保存状態の良い貴重なものです。また白い耳飾りは、講演に先立って記者発表もされた、日本の装身具の始まりの様子を解明するために、大変重要な資料となるものです。両発表とも、下仁田の地域資源の魅力をより高める素晴らしい発表で、今後自然史館の展示やジオパークストーリーに盛り込んでいきたいと思えます。



ねぎとこんにやくジオパーク

ジオサイト 妙義山

「妙義山」は日本三大奇勝の一つ。周辺の丘陵地帯に突然屏風のような壁がそり立つような山で山肌がごつごつしているのが特徴です。この妙義山は、600～400万年前に活動した火山から噴き出た火山噴出物が長い年月雨風に削られることで現在のような山容になりました。4月中旬から5月初旬には、雄大な妙義山と桜の美しい景色を見ることができます。ジオと一緒に花見も楽しむことができる春の妙義山にぜひ足を運んでみてください。

※下仁田町自然史館では、午前9時から午後4時まで展示室を開放しています、ぜひお出かけください。

※4月の休館日は3・17日です。

問合せ先 教育課ジオパーク推進係(下仁田町自然史館) ☎70-3070

万年橋と逆転層

里見哲夫

下仁田町で、地質上貴重な所の一つとして、宮室の逆転層があります。

一般的な地層は、土砂が水の底に堆積する時、重い石から軽い石、粒の大きい砂から粒の小さい砂へと沈んでゆき堆積して地層を造ります。この地層が何らかの現象で逆転した層を逆転層といいます。青倉の宮室にはこのような珍しい地層が見られます。

南牧村に車を進めると、左側に専用の駐車場があります。ここから万年橋を渡り、その下に逆転層があります。この地層は今から約8000万年前にできた地層です。気の遠くなるほど前にできた地層が、地上に姿を現しています。

ジオパークとは、このような珍しい貴重な所を生かしながら、地域を活性化することを目的としています。下仁田町にはこのような貴重な場所が数多くあります。一度見学してみませんか。応援団に声をかけてください。喜んでご案内いたします。

今、下仁田町の人口減少が非常に目立っています。町内は無論のこと、町外の人たちにジオパークを知っていただき、下仁田町に少しでも多くの人が訪れて、買い物をして欲しいものです。こんな運動を積極的に進めてみませんか。

万年橋は、1933年（昭和8年）に架けられた橋です。それ以前は、地域の人たちは川の向こうに行くにも、大変苦勞したことと思います。そんな苦勞の結果、今から84年前に立派な橋が架かりまして、その橋が「万年橋」と名づけられました。万年橋とはいえ、半世紀余も経過しますと、どこか傷みも出てくるものです。昨年修理が完成しました。その間、地域の人たちはご苦勞があったことと思います。万年橋は地域の人たちの暮らしを支え、多くの人たちを育ててきた地域の大切な橋です。

ご存知でしょうか、万年橋は群馬県発展の礎として築かれた土木構造物として「ぐんまの土木遺産」の中に記録されています。是非とも町内の人たちに一度見学して欲しい場所だと思い紹介するところです。こんな記録を後世に残す事も、今を生きる人たちの務めではないかと思っています。

奥に見えるのが万年橋

粒の大きな砂

粒の小さい砂



平成29年度総会のお知らせ

応援団員の皆様のご出席をお願いいたします。

日時 4月20日(木) 午後7時から

会場 下仁田公民館 大会議室

※会議終了後里見応援団長の講演を予定しております。



第1回 ウォーキングdeジオ

2月18日、諏訪神社に19名が集まりました。まず、神社の素晴らしい彫刻を見てから出発しました。下仁田層、川井の大断層、青岩公園、石淵橋、はねこし峡、下仁田駅と巡り、解説を聞きながら約6kmの道のりを3時間かけて歩きました。

吉崎に熊野宮という小さな社がありました。正面の額は高橋道斉の書とのこと。江戸時代に書かれたものですが、とても魅力的な書体で驚きました。

はねこし峡は新しくできた駐車場から見ましたが、みなさんはまだまだ元気で下まで降りて熱心に見学していました。「はねこし峡の岩は色とりどりですごくきれいだったね。」と言われて、そういう楽しみ方もあったのかと気づかされました。

モニタリングツアー

3月4日(土)、ジオパーク下仁田協議会主催で、昨年開催されたジオパーク関東大会のジオツアーコースを再検討するためのモニタリングツアーが行われました。

今回は町中コース(下仁田駅～野村丑之助の墓～青岩公園～自然史館～下仁田層～諏訪神社～下仁田駅)を約3時間半かけ歩きました。

参加された方々は、ツアーコースをよりよいものにするためにはどうしたらよいか、熱心に経路やガイド箇所・時間等についてメモをとりながらモニタリングを行っていました。



ジオの日清掃活動

日時 4月20日(木) 午前6時30分から

集合場所 宮室の逆転層駐車場(吉野製材さん横)

清掃場所 宮室の逆転層

持ち物 軍手、作業しやすい服装

※ゴミ袋、ゴミ挟みは用意します。

※清掃活動終了後に、10分間程度のミニ講座を開催します。

お詫びと訂正

3月号の「下仁田町の峠道」の中で、和美峠を和見峠と誤って標記してしまいました。訂正しお詫びいたします。